

消化器系レジメン

2024年10月最終

当院コード	レジメン名	コメント	催吐性リスク	投与期間	コース期間	薬剤情報 薬品名: 数量 投与日
IN007	5FU/LV (6投2休) 外来05胃癌・大腸癌	6投2休 56日目休薬完了	軽度催吐性リスク	36	20	フルオウラシル注:600mg/m ² Day1 Day8 Day15 Day22 Day29 Day36 レボホリナート点滴静注用:250mg/m ² Day1 Day8 Day15 Day22 Day29 Day36
IN045	biweeklyCPT11外来05胃・大腸癌	moderate risk 150mg/m ² 2週毎	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	13	イリノテカン塩酸塩点滴静注液:150mg/m ² Day1
IN047	DTX70 (3週毎) 外来05食道癌	3週毎	軽度催吐性リスク	1	20	ドセタキセル点滴静注液:70mg/m ² Day1
IN048	DTX60 (3週毎) 外来05胃癌	3週毎	軽度催吐性リスク	1	20	ドセタキセル点滴静注液:60mg/m ² Day1
IN050	mFOLFOX6 (2週毎) 外来05大腸癌・胃癌・食道癌	14日目休薬完了	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	13	レボホリナート点滴静注用:200mg/m ² Day1 オキサリプラチン点滴静注液:85mg/m ² Day1 フルオウラシル注:400mg/m ² Day1 フルオウラシル注:2400mg/m ² Day1
IN052	FOLFIRI (2週毎) 外来05大腸癌	14日目休薬完了	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	13	レボホリナート点滴静注用:200mg/m ² Day1 イリノテカン塩酸塩点滴静注液:150mg/m ² Day1 フルオウラシル注:400mg/m ² Day1 フルオウラシル注:2400mg/m ² Day1
IN053	sLV5FU2 (2週毎) 外来05大腸癌	14日目休薬完了	軽度催吐性リスク	1	13	レボホリナート点滴静注用:200mg/m ² Day1 フルオウラシル注:400mg/m ² Day1 フルオウラシル注:2400mg/m ² Day1
IN054	wPTX (80mg/sqm 3投1休) 外来05胃癌	3投1休	軽度催吐性リスク	15	13	バクリタキセル注射液:80mg/m ² Day1 Day8 Day15
IN077	XELOX (3週毎) 外来05胃癌・大腸癌	3週毎 加*シ*日* day1夕-15朝	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	20	オキサリプラチン点滴静注液:130mg/m ² Day1
IN098	Panimumab (2週毎) 外来05結腸・直腸癌	KRAS遺伝子野生型	最小度催吐性リスク	1	13	ベクティビックス点滴静注:6mg/kg Day1
IN101	Bv+Capecitabin (3週毎) 外来05大腸がん	3週毎 Bv+XELOXのL-OHPをはずしたレジ* 切除不能進行再発大腸癌 加*シ*日* day1夕-15朝	最小度催吐性リスク	1	20	ベバシズマブBS点滴静注:7.5mg/kg Day1
IN102	Bv+FOLFIRI (2週毎) 外来05大腸癌	2週毎 切除不能進行再発大腸癌	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	13	ベバシズマブBS点滴静注:5mg/kg Day1 レボホリナート点滴静注用:200mg/m ² Day1 イリノテカン塩酸塩点滴静注液:150mg/m ² Day1 フルオウラシル注:400mg/m ² Day1 フルオウラシル注:2400mg/m ² Day1
IN103	Bv+XELOX (3週毎) 外来05大腸癌	3週毎 切除不能進行再発大腸癌 加*シ*日* day1夕-15朝	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	20	ベバシズマブBS点滴静注:7.5mg/kg Day1 オキサリプラチン点滴静注液:130mg/m ² Day1
IN104	Bv+mFOLFOX6 (2週毎) 外来05大腸癌	2週毎 切除不能進行再発大腸癌	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	13	ベバシズマブBS点滴静注(規格なし):5mg/kg Day1 レボホリナート点滴静注用(規格なし):200mg/m ² Day1 オキサリプラチン点滴静注液(規格なし):85mg/m ² Day1 フルオウラシル注(規格なし):400mg/m ² Day1 フルオウラシル注(規格なし):2400mg/m ² Day1
IN105	Bv+sLV5FU2 (2週毎) 外来05大腸癌	2週毎 切除不能進行再発大腸癌	軽度催吐性リスク	1	13	ベバシズマブBS点滴静注:5mg/kg Day1 レボホリナート点滴静注用:200mg/m ² Day1 フルオウラシル注:400mg/m ² Day1 フルオウラシル注:2400mg/m ² Day1
IN112	IRIS (4週毎) 外来05進行再発大腸癌	2nd line 4週毎 (S-1 day1-14, CPT-11 day1,15)	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	15	13	イリノテカン塩酸塩点滴静注液:125mg/m ² Day1 Day15
IN121	GEM+CDDP (3週毎) 外来05胆道癌	切除不能・進行・再発胆道癌 3週毎 (day1,8)	中等度催吐性リスク 準拠	8	13	ゲムシタピン点滴静注用:1000mg/m ² Day1 Day8 シスプラチン点滴静注:25mg/m ² Day1 Day8
IN142	wPTX (100mg/sqm 6投1休) 外来05食道癌・頭頸部癌	weekly 6投1休 進行・再発食道癌	軽度催吐性リスク	1	6	バクリタキセル注射液:100mg/m ² Day1

IN144	Pmab + mFOLFOX6 (2週毎) 外来05進行大腸癌	K-ras WT、NACの位置づけでも使用	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	13	ベクティビックス点滴静注:6mg/kg Day1 レボホリナート点滴静注用:200mg/mi Day1 オキサリプラチン点滴静注液:85mg/mi Day1 フルオロウラシル注:400mg/mi Day1 フルオロウラシル注:2400mg/mi Day1
IN146	Pmab + FOLFIRI (2週毎) 外来05進行大腸癌	K-ras WT、NACの位置づけでも使用	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	13	ベクティビックス点滴静注:6mg/kg Day1 レボホリナート点滴静注用:200mg/mi Day1 イリノテカン塩酸塩点滴静注液:150mg/mi Day1 フルオロウラシル注:400mg/mi Day1 フルオロウラシル注:2400mg/mi Day1
IN160	SOX (3週毎) 外来05胃癌・大腸癌	S-1+L-OHP ※投薬・減量基準はSOFT試験を参照 S-1 day1夕-15朝	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	20	オキサリプラチン点滴静注液:130mg/mi Day1
IN161	SOX+Bv (3週毎) 外来05大腸癌	S-1+L-OHP+Bv S-1 day1夕-15朝	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	20	オキサリプラチン点滴静注液:130mg/mi Day1 ペバシズマブBS点滴静注:7.5mg/kg Day1
IN173	FOLFIRINOX (2週毎) 外来05進行肺癌		高度催吐性リスク	1	13	オキサリプラチン点滴静注液:85mg/mi Day1 レボホリナート点滴静注用:200mg/mi Day1 イリノテカン塩酸塩点滴静注液:180mg/mi Day1 フルオロウラシル注:400mg/mi Day1 フルオロウラシル注:2400mg/mi Day1
IN180	nab-PTX/GEM療法 (3投1休) 外来05進行再発肺癌	アルブミン製剤の同意書必要	中等度催吐性リスク 準拠	15	13	アブラキサン点滴静注用:125mg/mi Day1 Day8 Day15 ゲムシタピン点滴静注用:1000mg/mi Day1 Day8 Day15
IN183	PTX+Ramucirumab 併用療法 外来05胃癌	Day1: Ramucirumab, PTX. Day8: PTX, Day15: Ramucirumab, PTX	軽度催吐性リスク	15	13	バクリタキセル注射液:80mg/mi Day1 Day8 Day15 サイラムザ点滴静注液:8mg/kg Day1 Day15
IN184	Ramucirumab 単独療法 外来05胃癌	Day1: Ramucirumab	最小度催吐性リスク	1	13	サイラムザ点滴静注液:8mg/kg Day1
IN199	Bv+FOLFOXIRI (2週毎) 入外共通05大腸癌	2週毎 転移性大腸癌 UGT 1A1 タイプを推奨	高度催吐性リスク	1	13	ペバシズマブBS点滴静注:5mg/kg Day1 イリノテカン塩酸塩点滴静注液:165mg/mi Day1 オキサリプラチン点滴静注液:85mg/mi Day1 レボホリナート点滴静注用:200mg/mi Day1 フルオロウラシル注:3200mg/mi Day1
IN200	CPT11 (day8,15用) (1回分) 外来05神経内分泌癌	CPT-11/CDDP療法 3投1休の day8,15の1回分 7日目休業完了	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	6	イリノテカン塩酸塩点滴静注液:60mg/mi Day1
IN204	weekly nab-PTX療法 (1日分) 入外共通05胃癌	nab-PTX100mg/m2:day1,8,15 4週毎	軽度催吐性リスク	1	6	アブラキサン点滴静注用:100mg/mi Day1
IN207	TFTD+Bv (4週毎) 入外共通05大腸癌	TFTD投与が1-1※要注意、①1-1 目day15,day22採血推奨 ②サブ day1-5,8-12	最小度催吐性リスク	15	13	ペバシズマブBS点滴静注:5mg/kg Day1 Day15
IN208	Pmab + CPT-11 (2週毎) 外来05大腸癌	RAS遺伝子変異なしに適合	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	13	ベクティビックス点滴静注:6mg/kg Day1 イリノテカン塩酸塩点滴静注液:150mg/mi Day1
IN210	Nivolumab (2週毎) 外来05胃癌・食道癌等	進行・再発胃癌、食道癌、MSI- High大腸癌、原発不明癌に対する nivolumab療法 【240mg/body】	最小度催吐性リスク	1	13	オブジーボ点滴静注液:240mg Day1
IN212	RAM + FOLFIRI (2週毎) 入外共通05進行大腸癌		中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	13	サイラムザ点滴静注液:8mg/kg Day1 レボホリナート点滴静注用:200mg/mi Day1 イリノテカン塩酸塩点滴静注液:150mg/mi Day1 フルオロウラシル注:400mg/mi Day1 フルオロウラシル注:2400mg/mi Day1
IN239	SOX+Tmab (3週毎) 入外共通05切除不能進行・再発胃癌	S-1+L-OHP+Tmab 3週毎 (2 回目以降) ※初回はday1に Tmab, day 2にSOXレジメンを 入力する S-1 day1夕-15朝	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	20	オキサリプラチン点滴静注液:130mg/mi Day1 トラスツズマブBS点滴静注用:6mg/kg Day1

IN241	IRIS+Bev (4週毎) 入外共通05切除不能進行再発大腸	4週毎 (S-1 day1-14、CPT-11 day1,15、Bev day1,15)	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	15	13	イリノテカン塩酸塩点滴静注液:100mg/m ² Day1 Day15 ペバシズマブBS点滴静注:5mg/kg Day1 Day15
IN250	Ajuvant S1+DTX療法 (3週毎) 外来05胃癌	サイクル2-7に適應する S-1 day1夕-15朝	軽度催吐性リスク	1	20	ドセタキセル点滴静注 (規格なし):40mg/m ² Day1
IN251	RAM/nab-PTX療法 外来05胃癌	特定生物由来製剤 (血漿分画製剤) 同意書取得が必要	軽度催吐性リスク	15	13	アブラキサン点滴静注用:100mg/m ² Day1 Day8 Day15 サイラムザ点滴静注液:8mg/kg Day1 Day15
IN256	GEM/S-1療法 外来05胃癌 (進行期・術前)	進行期 PDまで 術前 2コースまで S-1 day1夕-15朝	軽度催吐性リスク	8	13	ゲムシタピン点滴静注用 :1000mg/m ² Day1 Day8
IN260	GCS (2週毎) 外来05胆道癌	進行胆道癌 GEM: day1 S-1: day1-7 2週毎 PDまで	中等度催吐性リスク 準拠	1	13	ゲムシタピン点滴静注用 :1000mg/m ² Day1 シスプラチン点滴静注:25mg/m ² Day1
IN272	Nal-IRI+FL療法 (2週毎) 外来05進行胃癌	UGT 1A1*6若しくは*28ホモ接合体(-)並びに*6及び*28のヘテロ接合体(-)	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	13	レボホリナート点滴静注用:200mg/m ² Day1 オニバイド点滴静注:70mg/m ² Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m ² Day1
IN289a	Pembrolizum療法200mg/body (3週毎) 外来03食道癌	CPS≧10の食道癌 (扁平上皮癌) に対するPEMBRO療法	最小度催吐性リスク	1	20	キイトルーダ点滴:200mg Day1
IN289b	Pembrolizum療法400mg/body (6週毎) 外来03食道癌	CPS≧10の食道癌 (扁平上皮癌) に対するPEMBRO療法	最小度催吐性リスク	1	20	キイトルーダ点滴:400mg Day1
IN301	NIVO/IPI [2wk] 療法 外来03NSCLC、05食道癌	PDまで day1: NIVO,IPI day15: NIVO day29: NIVO	最小度催吐性リスク	29	13	ヤーボイ点滴静注液:1mg/kg Day1 オブジーボ点滴静注液:240mg Day1 Day15 Day29
IN302	NIVO/IPI [3wk] 療法 外来03NSCLC、05食道癌	PDまで day1: NIVO,IPI day22: NIVO	最小度催吐性リスク	22	20	ヤーボイ点滴静注液:1mg/kg Day1 オブジーボ点滴静注液:360mg Day1 Day22
IN304	胃癌T-DXd (Dホリ) (3週毎) 外来04進行・再発胃癌	3週毎 がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃癌	高度催吐性リスク	1	20	エンハーツ点滴静注用:6.4mg/kg Day1
IN308a	(初回) Dホリ+L-OHP+ペバシズマブ+セキナズマブ 外来06大腸Ca	BRAF陽性切除不能進行再発大腸癌 day1: Cet 400mg/m ² 、Dホリ 300mg/d a y、L-OHP 90mg/d a y	最小度催吐性リスク	1	6	アービタックス注射液:400mg/m ² Day1
IN308b	(2回目〜) Dホリ+L-OHP+ペバシズマブ+セキナズマブ 外来06大腸Ca	BRAF陽性切除不能進行再発大腸癌 day8以降: Cet 250mg/m ² 、Dホリ 300mg/d a y、L-OHP 90mg/d a y	最小度催吐性リスク	1	6	アービタックス注射液:250mg/m ² Day1
IN314	adj Nivolumab 240mg/body (2週毎) 外来05食道癌	adj Nivolumab 240mg/body療法 (食道癌術後補助療法) 16週までは2週毎、17週以降は480mg/bodyを4週毎	最小度催吐性リスク	1	13	オブジーボ点滴静注液:240mg Day1
IN315	adj Nivolumab 480mg/body (4週毎) 外来05食道癌	adj Nivolumab 480mg/body(4週毎) (食道癌術後補助療法) 治療開始17週以降、最大1年	最小度催吐性リスク	1	27	オブジーボ点滴静注液:480mg Day1
IN316	SOX+Nivo (3週毎) 外来05胃癌	S-1+L-OHP+Nivo (3週毎) day1:L-OHP,Nivo day1夕-day15朝:S-1	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	20	オキサリプラチン点滴静注液:130mg/m ² Day1 オブジーボ点滴静注液:360mg Day1
IN317	XELOX+Nivo (3週毎) 外来05胃癌	d1:Nivo,L-OHP d1夕-d15朝:Cape 3週毎	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	20	オキサリプラチン点滴静注液:130mg/m ² Day1 オブジーボ点滴静注液:360mg Day1
IN318	FOLFOX+Nivo (2週毎) 外来05胃癌	day14休業完了	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	13	レボホリナート点滴静注用:200mg/m ² Day1 オキサリプラチン点滴静注液:85mg/m ² Day1 フルオロウラシル注:400mg/m ² Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m ² Day1 オブジーボ点滴静注液:240mg Day1
IN320	Nivolumab (4週毎) 480mg 外来05 (胃癌、食道癌等)	進行・再発胃癌、食道癌、MSH-High大腸癌、原発不明癌に対するNivolumab (4週毎) 480mg/body	最小度催吐性リスク	1	27	オブジーボ点滴静注液:480mg Day1

IN323	Her+Per (大腸癌 初回)(3週毎) 外来05大腸癌	3週毎 HER2陽性 進行・再発 結腸・直腸癌 ※トラスツマブBSに 大腸癌適応ないためHer+Per使用	最小度催吐性リスク	1	20	バージェタ点滴静注:840mg Day1 トラスツマブBS点滴静注用:8mg/kg Day1
IN324	Her+Per(大腸癌 2回目以降)(3週毎) 外来05大腸癌	3週毎 HER2陽性 進行・再発 直腸・結腸癌 ※トラスツマブBSに 大腸癌適応ないためHer+Per使用	最小度催吐性リスク	1	20	バージェタ点滴静注:420mg Day1 トラスツマブBS点滴静注用:6mg/kg Day1
IN332	CPT-11+Cmab (500mg/m ² :2週毎) 療法 外来05大腸癌	Day1:Cetuximab(500mg/m ²) ,CPT-11(150mg/m ²) 2週ごと	中等度催吐性リスク (特定薬剤)	1	13	アービタックス注射液:500mg/m ² Day1 イリリテカン塩酸塩点滴静注液:150mg/m ² Day1
IN335	Durvalumab+GC (3週毎) 外来05胆道癌	治癒切除不能な胆道癌 Durvalu8mab:day1 CDDP,GEM:day1.8 3週毎 8 コース投与後はDurvalumab維持療法	中等度催吐性リスク 準拠	8	13	イミフィンジ点滴静注液:1500mg Day1 ゲムシタピン点滴静注用:1000mg/m ² Day1 Day8 シスプラチン点滴静注:25mg/m ² Day1 Day8
IN336	Durvalumab+GC (Durvalumabのみ) 4週毎 外来03胆道癌	Durvalumab+GC療法 最大8 コース終了後の 維持療法: Durvalumab1500mg/body 4 週ごと	中等度催吐性リスク 準拠	1	27	イミフィンジ点滴静注液:1500mg Day1
SUR01	GEM (1回分) 外来05胆嚢癌・肝癌	3投1休or2投1休の1回分のみ 7日目作業完了	軽度催吐性リスク	1	6	ゲムシタピン点滴静注用:1000mg/m ² Day1
IN371	Pembrolizumab+GC【3週毎】外来05胆道癌	治癒切除不能な胆道癌 pembrolizumab:day1 CDDP,GEM:day1.8 3週毎 8 コース投与後は維持療法	中等度催吐性リスク 準拠	8	13	イトルーダ点滴:200mg Day1 ゲムシタピン点滴静注用:1000mg/m ² Day1 Day8 シスプラチン点滴静注:25mg/m ² Day1 Day8
IN372	【維持】Pembrolizumab+GEM【3週毎】外来05胆道癌	治癒切除不能な胆道癌 維持療法 pembrolizumab:day1 GEM: day1.8 3週毎【Pembro計35回 まで】	中等度催吐性リスク 準拠	8	13	ゲムシタピン点滴静注用:1000mg/m ² Day1 Day8 イトルーダ点滴:200mg Day1
IN374	【21-1日目～】Zolbetuximab+CAPOX(3週毎)外来05胃癌	CLDN18.2陽性HER2陰性進行・再 発の胃癌 Zolbetuximab:day1, L-OHP:day1,cape:day1～ PDま で	高度催吐性リスク	1	20	オキサリプラチン点滴静注液:130mg/m ² Day1 ピロイ点滴静注用100mg/V:600mg/m ² Day1
IN376	【21-1日目～】Zolbetuximab+mFOLFFOX6 (2w) 外来05胃癌	CLDN18.2陽性HER2陰性進行・再 発の胃癌 Zolbetuximab,LV,L- OHP,5-FU(※-5),5-FU:day1 PDまで	高度催吐性リスク	1	13	オキサリプラチン点滴静注液:85mg/m ² Day1 フルオロウラシル注:400mg/m ² Day1 フルオロウラシル注:2400mg/m ² Day1 ピロイ点滴静注用100mg/V:400mg/m ² Day1
IN382	アイリス皮下注IN (初回) (3週毎) 外来05結腸・直腸癌	3週毎 PDまで HER2陽性手術不 能・進行結腸癌・直腸癌	最小度催吐性リスク	1	20	アイリス配合皮下注 I N 15mL/V:1V Day1
IN383	アイリス皮下注MA(2回目以降)(3週毎)外来05結腸・直腸癌	3週毎 PDまで HER2陽性手術不 能・進行結腸癌・直腸癌	最小度催吐性リスク	1	20	アイリス配合皮下注 MA 10mL/V:1V Day1